

One Team Hokuetsu ⑫



5月7日(木)おはようございます。
休校が、延長されました。我慢強く、我慢強く。
前を向いていきましょう！！



連休前は、阿部先生と富岡先生の対談で終わりました。
さて、連休明けはどのようになるのでしょうか。

家庭科の富岡です。

本日は、私と同じく1学年の副担任をしている山口先生にインタビューをしました！



富岡：山口先生は何がきっかけで教員を目指しましたか？

山口：きっかけは高校の時の部活ですね。

富岡：部活は何をしていましたか？

山口：ボート部に所属していました。

ボート部に入るまでは、何の取り柄もない普通の中学生でしたが、インターハイに行った経験から、何事も頑張れば人は変わるんだと知りました。毎日夢中で練習をして自分の変化を楽しむことができ自信を持てたことが結果に繋がったんだと思っています。そういう経験を多くの人にさせてあげたい！という思いから教員を目指しました。

富岡：そういう成功体験って、これからいろんなことに挑戦するうえでの勇気や自信に繋がりますよね～！では、山口先生が今までの人生で学んだことや、生きるうえで意識していることについて教えてください。

山口：「エネルギー保存の法則」ってあるじゃないですか。それと同じように、「しあわせ保存の法則」ってあると思っているんですよ。

富岡：・・・？どういうことですか？！

山口：つまり、「辛かったり嫌なことがあっても、いずれ足してゼロになるようなことが絶対にやってくる」ということです。ずっとマイナスであることなんてなくて、今マイナスであったとしても、それは「今」だけであって1秒、2秒先はきっと良いことがある！と思って生きています。

富岡：エネルギー保存の法則と重ねるとは、山口先生らしいですね！

でも、これはすごく分かります！本当にその通りだと思います。今、辛いと感じている人でも、その先に待つ幸せや喜びを信じて今を乗り越えてほしいと思いますよね。私も辛いときや諦めたくなかった時、自分自身に言い聞かせて、頑張ろう！と思うことがあります。

山口先生、「夢」ってありますか？

山口：「夢」ですかー・・・。

最近、3歳の息子に「お父さんは大きくなったら何になるの？」と聞かれ、はっとしましたね・・・子供の時に抱いていた「夢」とは違った新しい目標を持つべきだったと気付きました。今思っていることは、教員を目指すきっかけともなった思いを実現させることです。「自分は変わるんだ！」と気付く体験を多くの生徒にしてもらおうお手伝いをしたいです。

富岡：では、最後にみんなへのメッセージをお願いします！

山口：何か目標に向かって頑張っているとき、途中で諦めそうになることもあると思いますが、諦めずに1つのことを続けるってとっても大事です。どんなに小さなことでも積み上げていくことで大きな変化になります。自分の良い変化に気づき、変わった瞬間の達成感や喜びを感じてほしいです。どんなに小さな変化であっても、みなさんの成長をとっても嬉しく思います。みなさんの「変化」に期待しています！

「しあわせ保存の法則」：「辛かったり嫌なことがあっても、いずれ足してゼロになるようなことが絶対にやってくる」

今のこのマイナスな状況からも、足してゼロになるようなプラスがありますように！